

2023年度 放送大学山梨学習センター公開講座(第1回)の開催

このたび、放送大学山梨学習センターでは、韮崎市立大村記念図書館との共催により、6月17日(土)13時30分より韮崎市民交流センター3階多目的ホールにおいて、2023年度第1回公開講座「“こころの苦しみ”を読み解く心理学～『アルプスの少女ハイジ』から考える～」を開催し、関係者を含め39名が聴講しました。



講座会場入口



主催者挨拶の村松所長(左)と田辺館長(右)

講座冒頭には、放送大学山梨学習センターより村松所長、韮崎市立大村記念図書館より田辺館長が主催者挨拶を行った後、田中健史朗放送大学客員准教授(山梨大学准教授)が講演を行いました。

田中講師は「アルプスの少女ハイジ」の物語を題材として、「こころが苦しい」状態はなぜ起きるのか、そして、その苦しみから何を読み解くことができるのかについて、S.フロイトが創始した精神分析理論を手がかりに講演されました。



田中講師

参加者のアンケートからは、「『アルプスの少女ハイジ』という誰もが知っている作品を題材にして大変興味深い導入だと思った。内容は心理学の本質で良かった。」
「大変勉強になりました。これからも参加したいと思います。」
「フロイトの学説を、とても分かりやすく説明して頂きました。」など、多くの感想が寄せられました。



公開講座の様子



韮崎市立大村記念図書館においては、本講座の開催に合わせて関連図書の展示コーナーを開設いただき、広く来館者に講座周知のご協力をいただきました。

講座関連図書展示コーナー

(写真提供：韮崎市立大村記念図書館)